# 試他道無

大島町立第一中学校 第3学年 学年通信 第38号 令和5年2月3日(金)発行

月面着陸(1969年7月21日)

# 天文学講座

昨年に引き続き、全学年を対象に天文学講座が行われました。人類を再び月へ人を送る「アルテミス計画」や「疑似宇宙旅行」など、興味深い話や映像を見ながら宇宙について学ぶことができました。3年生では理科の単元で学習をしていたこともあり、昨年とは違った視点で考えることができ、充実した時間となりました。







#### 【生徒感想文より】

- ・月の女神「アルテミス」のアルテミス計画の中で2024年に有人で月を周回し、 2025年以降は月面着陸、ゲートウェイを設置して火星へ行く計画を知ったとき は、本当に計画が成功したら凄いだろうと思った。疑似宇宙旅行では、本当に広い と思ったし、さすがに宇宙人のいる星は5個以上あるだろうなと考えた。
- ・質問コーナーの中で地球温暖化の話になり「地球温暖化を止めることはできる」と おっしゃっていて、自分もできることを考えて行動したいと思いました。
- ・星が生まれる場所にはガスがあることやブラックホールの引力によって形が変わること。そして、いつかは無くなってしまうことなどたくさんのことを知ることができました。星の話の中でも一番印象に残っているのは「カノープス」という星についてです。見ると長生きができるという話が面白いと思いました。
- ・理科の授業で太陽系の学習をしたとき、土星に面白さを感じていました。講演の中で十星の輪の厚さが10mと知り、とても驚きました。

### ラストスパート

2月に入り、都立一般入試まで3週間を切りました。家庭学習にも力が入っていることでしょう。先週号の通信で体調管理の徹底と入試直前の学習について触れましたが、今後の学習で次のことを意識してほしいと思います。それは基礎問題の正答率を上げることです。試験において難しい問題を解けるようになることも大事かもしれませんが、それよりも基礎問題の正答率を上げることが実は重要です。人間はミスをします。いかに注意力を上げても思いもよらないミスが起きてしまうのが普通の人です。これを回避するには訓練が必要です。勉強における訓練は「演習」つまり実際に問題を解いたり、漢字や単語のスペルを練習するということです。地道な「演習」を通して、その行為が当たり前になるまで訓練することが重要です。受験勉強の中に必ず簡単な計算問題を解く、漢字の書き取りをする、英語の単語書き取りをするという時間を設けてみてください。基礎問題の正答率を上げることにつながっていくはずです。

## お知らせ

- ①都立入試に向け、インターネット出願のクレジット決済の確認、調査書およびスコアレポートの郵送が終了しました。16日(木)より受験票のダウンロードができるようになります。一中では17日(金)の総合の時間を使って、学校にてダウンロードを一斉に行います。
- ②2月22日(水)は4月当初の予定では都立入試2日目(面接試験)のため、給食を止めていましたが、今年度も2日目の面接試験が行われないため、通常授業(6時間)といたします。それに伴い、給食も準備していただけることになりましたのでよろしくお願いします。

# 来週の時間割

	6 (月)		7 (火)		8 (水)		9日(木)		10(金)	
	Д	В	Α	В	А	В	А	В	А	В
1 校時	英語		英語		道徳		社会		国語	
2校時	社会		技術	家庭	社会		理科		美術	
3校時	体育		理科		体育		英語		数学	
4校時	数学		数学		英語		数学		社会	
5校時	理科		社会		数学		体育		理科	
6校時	国語		体育				道徳		英語	

※8日(水)校内会議のため、5校時終了後に下校となります。